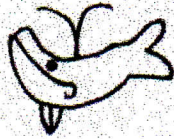


こんにちは



大切な子供たちへ

特定非営利活動法人 **くじらぐも** トータルサポート

かつては、子ども達が学校へ行くということは、ごく自然であたり前の事でした。しかし、今はこのごくあり前の事が、大変難しい事となって来ています。その原因は、障害・非行・不登校・ひきこもり等、実に多くの問題を含み、社会状況と共に複雑さを増してきています。

今をさかのぼる30余年前から「子ども達の教育と健全育成に努めてきた者」「支援を受けてきた者」「これらを支援し続けてきた者」が集い「社会に責任を持った立場」で、関係機関や、地域と協働の下に、更に発展的活動を行い、誰もが分け隔てなく、その人らしく生きて行ける地域社会の構築に寄与したいと、平成16年に、この法人を設立致しました。

くじらぐもの名称は「ぐりとぐら」でお馴染みの 中川李枝子先生と光村図書出版の認証の下に「子ども達の夢をいっぱい乗せて 空高く舞い上がれ」とつけられました

## くじらぐも 主な活動

☆・神奈川県教委・県青少年センター・市教委・区生涯学習等の事業展開中☆

[I] 『親と子と学校を結ぶリエゾン』・(H18年度：日本財団社会貢献賞受賞)

※『リエゾン』とはフランス語の・連結・結合・結ぶ という意味を語源としています。

問題を抱えた時、当事者同士の話し合いは とても難しいものとなります。

こんな時、「リエゾン」は、中立な立場で双方の間に入り、相互理解を育みながら、互いの話し合いが、建設的でより良い改善と解決に結びつくよう支援することを言います。時には代理として相手と会い、互いの思いを正しく伝え、時には話し合いに同行し、その後の問題解決につないで行くということも致します。

[II] 「健常児と障害児が共に集う混合療育訓練」(学び合い支え合う人づくり事業)

※ くじらぐものいう『混合』とは、

- ①人と人の混合→健常児・障害児・専門職・ボランティア(高～大学生・地域・保護者等)
- ②指導内容の混合→心理指導・指示行動・体育・リトミック・絵画制作・野外、季節行事

☆健常児と発達障害等を抱える子供とが同じ空間の中、専門指導者やボランティアの下で療育指導・体育・指示行動等を踏まえた遊びやゲームを通し、人を尊重する事も学びます。

☆不登校・ひきこもり・更生途上の子ども達がボランティアとして参加する事により、自己の回復を見、学校や社会復帰への道を歩み始めるという成果が上がっています。

☆参加者は全員、「障害への理解」を、身を持って学ぶと共に、「全ての人は掛け替えの無い大切な存在である」事を実感し、互いに支え合うサポートフレンドへと成長します。